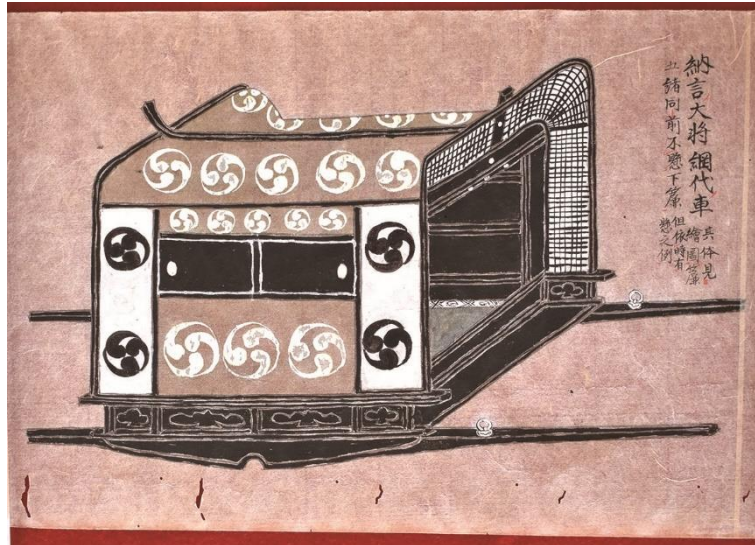


西園寺家車絵図

江戸後期写



西園寺・九条両家で用いられた、牛車の形や装飾についての決まりを絵と文字で記したものです。鎌倉時代、家格の固定化に伴い、各家に牛車に関する故実が受け継がれるようになりました。現存している写本の多くは17世紀以降、有職故実の研究に伴い書き写されたものです。

故実・・・昔の儀式・法制・作法などの決まりや習わし